

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	9年9カ月間（2009年11月27日～2019年8月26日）
運用方針	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	1. ブラジルの金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（DR（預託証券）を含みます。また、上場予定および店頭登録予定を含みます。） 2. ブラジルの企業のDR（預託証券）
運用方法	①主としてブラジルの株式（DR（預託証券）を含みます。以下同じ。）の中から、ブラジル国内のインフラ投資拡大の恩恵を受けると考えられる銘柄に投資することにより、信託財産の成長をめざして運用を行ないます。 ②運用にあたっては、以下の点に留意して投資することを基本とします。 イ. インフラの構築、整備、運営やインフラ投資の支援事業に関連すると判断される銘柄群の中から投資対象銘柄を選定します。 ロ. 経済情勢や業界動向等の分析を行なうとともに、個別企業のファンダメンタルズ、成長性、株価バリュエーション等を総合的に勘案してポートフォリオを構築します。 ③外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・アセット・マネジメント（アメリカ）リミテッドに運用の指図にかかる権限を委託します。ダイワ・アセット・マネジメント（アメリカ）リミテッドは、当該外貨建資産の運用について、サンタンデール アセット マネジメント（ブラジル）の助言を受けます。 ④株式の組入比率は、通常の状態では信託財産の純資産総額の80%程度以上に維持することを基本とします。 ⑤為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。
株式組入制限	無制限
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行わないことがあります。

ブラジル・インフラ 関連株ファンド

運用報告書（全体版）

第26期（決算日 2016年5月26日）

第27期（決算日 2016年8月26日）

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ブラジル・インフラ関連株ファンド」は、このたび、第27期の決算を行ないました。

ここに、第26期、第27期中の運用状況を報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先（コールセンター）

TEL 0120-106212

（営業日の9:00～17:00）

<http://www.daiwa-am.co.jp/>

最近10期の運用実績

決算期	基準価額			ボベスパ指数 (配当込み、円換算)		株式 組入比率	株式 先物比率	純資産 総額
	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率				
	円	円	%		%	%	%	百万円
18期末(2014年5月26日)	8,693	0	10.8	7,375	18.4	96.3	—	445
19期末(2014年8月26日)	9,122	0	4.9	8,306	12.6	97.4	—	422
20期末(2014年11月26日)	8,621	0	△ 5.5	7,899	△ 4.9	96.9	—	393
21期末(2015年2月26日)	7,500	0	△ 13.0	6,563	△ 16.9	96.6	—	320
22期末(2015年5月26日)	7,520	0	0.3	6,556	△ 0.1	97.5	—	310
23期末(2015年8月26日)	5,459	0	△ 27.4	4,477	△ 31.7	96.8	—	218
24期末(2015年11月26日)	5,791	0	6.1	4,686	4.7	96.8	—	216
25期末(2016年2月26日)	4,715	0	△ 18.6	3,655	△ 22.0	96.4	—	167
26期末(2016年5月26日)	5,782	0	22.6	4,618	26.4	96.6	—	192
27期末(2016年8月26日)	6,504	0	12.5	5,475	18.6	97.0	—	211

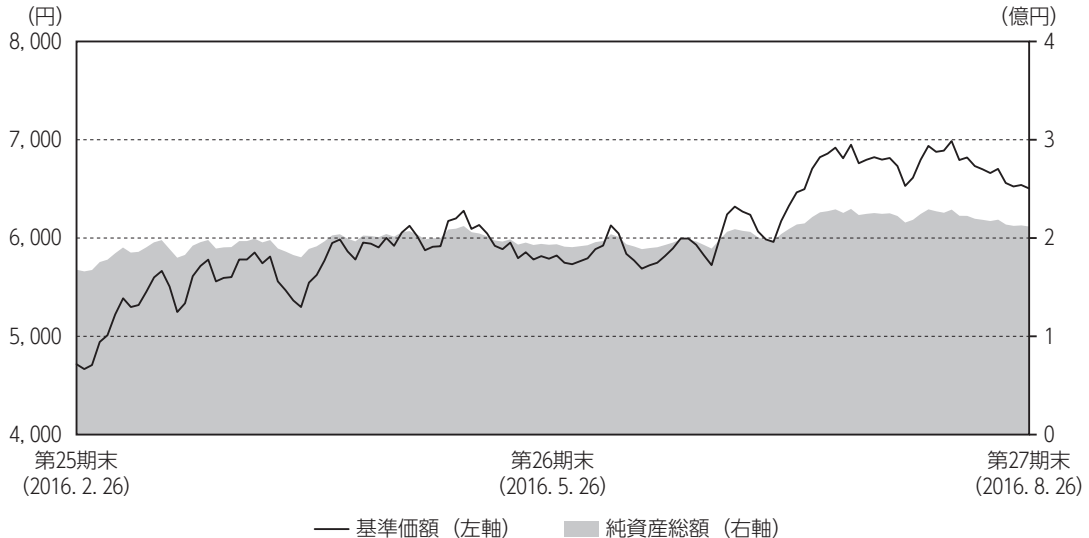
(注1) ボベスパ指数(配当込み、円換算)は、ボベスパ指数(配当込み、ブラジル・リアルベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。

(注2) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注3) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

《運用経過》

基準価額等の推移について



■基準価額・騰落率

第26期首：4,715円

第27期末：6,504円

騰落率：37.9%

■基準価額の主な変動要因

ブラジル株式に投資した結果、基準価額は上昇しました。ルセフ大統領の弾劾による政権交代への期待が高まったことや、中国景気に対する悲観的な見方が後退したことを受けてブラジル株式が上昇したこと、および為替相場でブラジル・リアルが円に対して上昇したことがプラス要因となりました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ブラジル・インフラ関連株ファンド

	年 月 日	基 準 価 額		ボベスバ指数 (配当込み、円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率
		円	騰 落 率 %	(参考指数)	騰 落 率 %		
第26期	(期首) 2016年 2月26日	4,715	—	3,655	—	96.4	—
	2月末	4,667	△ 1.0	3,609	△ 1.3	96.4	—
	3月末	5,853	24.1	4,891	33.8	97.3	—
	4月末	6,125	29.9	5,174	41.6	97.3	—
	(期末) 2016年 5月26日	5,782	22.6	4,618	26.4	96.6	—
第27期	(期首) 2016年 5月26日	5,782	—	4,618	—	96.6	—
	5月末	5,822	0.7	4,646	0.6	96.9	—
	6月末	6,241	7.9	4,975	7.7	97.3	—
	7月末	6,798	17.6	5,483	18.7	97.2	—
	(期末) 2016年 8月26日	6,504	12.5	5,475	18.6	97.0	—

(注) 騰落率は期首比。

投資環境について**○ブラジル株式市況**

ブラジル株式市況は、第26期首から、中国の景気刺激策への期待が高まったことや商品価格が反発に転じたことなどを背景に、上昇基調となりました。その後も、ルセフ大統領の弾劾による政権交代への期待が高まったことや、中国景気に対する悲観的な見方が後退したことなどから続伸しました。2016年5月にテメル大統領代行の新政権が発足した後は、ブラジルの景気動向への懸念から上昇幅を縮小させる場面もありました。6月下旬には、英国のEU（欧州連合）離脱派が勝利すると世界的に株式市況が下落しましたが、世界経済への影響は限定的との見方が広がったことに加え、米国の利上げが先送りされるとの期待が高まったことなどが新興国株式市況の上昇要因となりました。また、ブラジルの景気見通しの改善も好感されました。第27期末にかけては、世界的な株式市場の活況を受けて一段高となりました。

○為替相場

ブラジル・レアルは、第26期首から、原油価格が底打ちしたこと、株式市況が上昇したことを受けてリスク回避姿勢が和らいだこと、ブラジルで汚職捜査が政権中枢へ近づくにつれて政権交代への期待が高まったこと、ルセフ大統領の弾劾手続きが進展したこと、ブラジル景気の見通しが改善したことなどがレアルの上昇要因になりました。その後も、米国の利上げが先送りされるとの見方が広がる中で底堅い動きとなり、第26期首比で上昇して第27期末を迎えました。

前作成期間末における「今後の運用方針」

経済情勢や業界動向等の分析と個別企業のファンダメンタルズ、成長性、株価バリュエーション等の分析の組み合わせにより、ポートフォリオを構築します。なお、外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・アセット・マネジメント（アメリカ）リミテッドに運用の指図にかかる権限を委託します。また、ダイワ・アセット・マネジメント（アメリカ）リミテッドは、当該外貨建資産の運用について、サンタnderル アセット マネジメント（ブラジル）の助言を受けます。

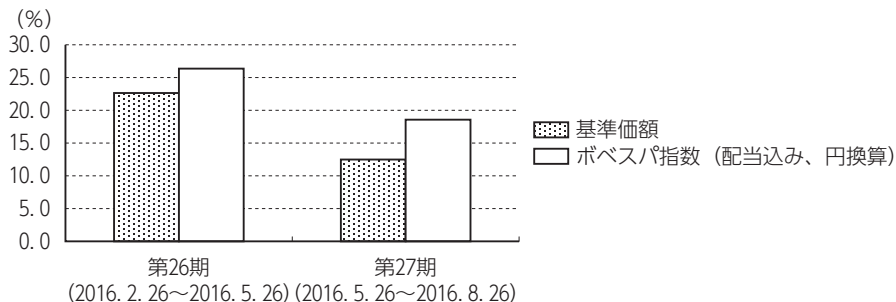
ポートフォリオについて

当作成期間は、株式組入比率を95～97%程度とし、インフラ（社会基盤）の構築、整備、運営やインフラ投資の支援事業に関連すると判断される銘柄群の中から、経済情勢や業界動向等の分析と個別企業のファンダメンタルズ、成長性、株価バリュエーション等の分析の組み合わせにより、ポートフォリオを構築しました。個別銘柄では、安定的な業績が見込まれた BM&FBOVESPA（金融）、金利低下から恩恵を受けることが見込まれた ULTRAPAR（エネルギー）などの組入比率を高位としました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは当ファンドの基準価額と参考指数（ボベスパ指数（配当込み、円換算））との騰落率の対比です。当ファンドは運用スキーム上、参考指数と比較して公益事業セクターの組入比率が高く、消費関連セクターの組入比率が低い（もしくは組み入れがない）という特徴があります。参考指数はブラジル株式市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



分配金について

第26期および第27期は、基準価額の水準等を勘案して、収益分配を見送らせていただきました。
 なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	第26期	第27期
	2016年2月27日 ～2016年5月26日	2016年5月27日 ～2016年8月26日
当期分配金（税込み）	（円）	—
対基準価額比率	（％）	—
当期の収益	（円）	—
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	1,724

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

《今後の運用方針》

経済情勢や業界動向等の分析と個別企業のファンダメンタルズ、成長性、株価バリュエーション等の分析の組み合わせにより、ポートフォリオを構築します。なお、外貨建資産の運用にあたっては、ダイワ・アセット・マネジメント（アメリカ）リミテッドに運用の指図にかかる権限を委託します。また、ダイワ・アセット・マネジメント（アメリカ）リミテッドは、当該外貨建資産の運用について、サンタナデル アセット マネジメント（ブラジル）の助言を受けます。

1 万口当りの費用の明細

項 目	第26期～第27期		項 目 の 概 要
	(2016. 2. 27～2016. 8. 26)		
	金 額	比 率	
信託報酬	54円	0.904%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は6,012円です。
(投信会社)	(26)	(0.430)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
(販売会社)	(26)	(0.430)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託銀行)	(3)	(0.043)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	4	0.067	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数
(株式)	(4)	(0.067)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	0	0.007	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数
(株式)	(0)	(0.007)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	26	0.433	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
(保管費用)	(24)	(0.392)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他)	(2)	(0.039)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	85	1.410	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■売買および取引の状況
株 式

(2016年2月27日から2016年8月26日まで)

決算期	第26期～第27期				
	買 付		売 付		
	株数	金額	株数	金額	
外国	アメリカ	百株 230 (1.64)	千アメリカ・ドル 91 (—)	百株 408	千アメリカ・ドル 190
	ブラジル	百株 1,109 (83.56)	千ブラジル・レアル 836 (△ 0)	百株 471	千ブラジル・レアル 1,049

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2016年2月27日から2016年8月26日まで)

項 目	第26期～第27期
(a) 期中の株式売買金額	89,895千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	193,688千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.46

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
株 式

(2016年2月27日から2016年8月26日まで)

買 付	第26期			第27期			
	銘柄	株数	金額	平均単価	銘柄	株数	金額
USINAS SIDER MINAS GER-PF A (ブラジル)	64	4,163	65	CIELO SA (ブラジル)	7.9	8,284	1,048
EDP - ENERGIAS DO BRASIL SA (ブラジル)	9	3,684	409	CIA DE TRANSMISSAO DE ENE-PF (ブラジル)	3.2	5,712	1,785
SUZANO PAPEL E CELULO-PREF A (ブラジル)	8.3	3,333	401	EQUATORIAL ENERGIA SA - ORD (ブラジル)	2.4	3,245	1,352
CIA ENERGETICA DE-SPON ADR (ブラジル)	17	3,172	186	FIBRIA CELULOSE SA-SPON ADR (ブラジル)	3.5	3,216	918
CIA PARANAENSE ENER-SP ADR P (ブラジル)	3.4	2,918	858	GERDAU SA -SPON ADR (ブラジル)	21.8	3,164	145
ALUPAR INVESTIMENTO SA-UNIT (ブラジル)	6.7	2,686	401	EMBRAER SA-SPON ADR (ブラジル)	1.2	3,157	2,631
IOCHPE-MAXION S. A. (ブラジル)	6	2,471	411	SUZANO PAPEL E CELULO-PREF A (ブラジル)	8.3	3,140	378
COSAN SA INDUSTRIA COMERCIO (ブラジル)	2.6	2,334	897	CIA SANEAMENTO BASICO DE-ADR (ブラジル)	3.5	2,903	829
LIGHT SA (ブラジル)	4.6	2,031	441	BM&FBOVESPA SA (ブラジル)	5.7	2,885	506
AES TIETE ENERGIA SA-UNIT (ブラジル)	4.3	1,983	461	ULTRAPAR PARTICIPAC-SPON ADR (ブラジル)	1.1	2,407	2,188

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当作成期間(第26期～第27期)中における利害関係人との取引はありません。

ブラジル・インフラ関連株ファンド

■組入資産明細表
外国株式

銘柄	株数	第25期末		第27期末		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
		百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
(アメリカ)						
GERDAU SA -SPON ADR	218	—	—	—	—	素材
CPFL ENERGIA SA-ADR	71.77	75.41	107	10,776	10,776	公益事業
CIA SANEAMENTO BASICO DE-ADR	107	72	64	6,432	6,432	公益事業
TIM PARTICIPACOES SA-ADR	7	—	—	—	—	電気通信サービス
TELEFONICA BRASIL-ADR	117	105	156	15,775	15,775	電気通信サービス
CIA ENERGETICA DE-SPON ADR	—	170	45	4,612	4,612	公益事業
VALE SA-SP PREF ADR	60	—	—	—	—	素材
EMBRAER SA-SPON ADR	49	37	64	6,499	6,499	資本財・サービス
FIBRIA CELULOSE SA-SPON ADR	25	—	—	—	—	素材
CIA PARANAENSE ENER-SP ADR P	—	22	23	2,343	2,343	公益事業
ULTRAPAR PARTICIPAC-SPON ADR	99.5	96.5	221	22,276	22,276	エネルギー
アメリカ・ドル通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	754.27 9銘柄	577.91 7銘柄	683	68,719	
		百株	百株	千ブラジル・リアル	千円	
(ブラジル)						
USINAS SIDER MINAS GER-PF A	—	585	196	6,105	6,105	素材
COSAN SA INDUSTRIA COMERCIO	81	100	361	11,215	11,215	エネルギー
CCR SA	293	269	474	14,746	14,746	資本財・サービス
LIGHT SA	—	46	68	2,121	2,121	公益事業
CIA DE TRANSMISSAO DE ENE-PF	61	32	211	6,579	6,579	公益事業
CIA DE GAS DE SAO PAULO-PR A	14	—	—	—	—	公益事業
LOCALIZA RENT A CAR	34.35	34.35	136	4,240	4,240	資本財・サービス
ENGIE BRASIL ENERGIA SA	45	41	161	5,030	5,030	公益事業
EDP - ENERGIAS DO BRASIL SA	—	90	128	3,997	3,997	公益事業
BM&FBOVESPA SA	464	407	734	22,817	22,817	金融
AES TIETE ENERGIA SA-UNIT	45	52	87	2,711	2,711	公益事業
MULTIPLAN EMPREENDIMENTOS	29	29	175	5,444	5,444	金融
BR MALLS PARTICIPACOES SA	149	171.6	209	6,518	6,518	金融
CIELO SA	211	172.2	582	18,104	18,104	情報技術
AES TIETE ENERGIA SA U-RTS	—	1.66	0	20	20	その他
EZ TEC EMPREENDIMENTOS E PAR	14.74	29.48	48	1,515	1,515	一般消費財・サービス
EQUATORIAL ENERGIA SA - ORD	61	37	189	5,885	5,885	公益事業
IOCHPE-MAXION S. A.	—	60	103	3,209	3,209	資本財・サービス
WEG SA	203	189	310	9,650	9,650	資本財・サービス
KLABIN SA - UNIT	—	34	56	1,758	1,758	素材
TRANSMISSORA ALIANCA DE-UNIT	31	9	20	637	637	公益事業
ALUPAR INVESTIMENTO SA-UNIT	21	89.36	142	4,413	4,413	公益事業
ブラジル・リアル通貨計	株数、金額 銘柄数<比率>	1,757.09 16銘柄	2,478.65 21銘柄	4,401	136,726	
ファンド合計	株数、金額 銘柄数<比率>	2,511.36 25銘柄	3,056.56 28銘柄	—	205,445	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2016年8月26日現在

項 目	第 27 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株式	205,445	96.5
コール・ローン等、その他	7,427	3.5
投資信託財産総額	212,873	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、8月26日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=100.50円、1ブラジル・レアル=31.06円です。

(注3) 第27期末における外貨建純資産(209,684千円)の投資信託財産総額(212,873千円)に対する比率は、98.5%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2016年5月26日)、(2016年8月26日)現在

項 目	第26期末	第27期末
(A) 資産	193,787,452円	212,873,034円
コール・ローン等	5,400,833	5,805,152
株式(評価額)	186,430,486	205,445,150
未取配当金	1,956,133	1,622,732
(B) 負債	870,448	1,181,104
未払解約金	—	219,124
未払信託報酬	867,887	956,639
その他未払費用	2,561	5,341
(C) 純資産総額(A-B)	192,917,004	211,691,930
元本	333,628,002	325,473,004
次期繰越損益金	△ 140,710,998	△ 113,781,074
(D) 受益権総口数	333,628,002口	325,473,004口
1万口当り基準価額(C/D)	5,782円	6,504円

*第25期末における元本額は355,775,221円、当作成期間(第26期~第27期)中における追加設定元本額は1,595,587円、同解約元本額は31,897,804円です。

*第27期末の計算口数当りの純資産額は6,504円です。

*第27期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は113,781,074円です。

■損益の状況

第26期 自2016年2月27日 至2016年5月26日
第27期 自2016年5月27日 至2016年8月26日

項 目	第26期	第27期
(A) 配当等収益	2,269,990円	812,353円
受取配当金	2,269,663	812,279
受取利息	492	360
支払利息	△ 165	△ 286
(B) 有価証券売買損益	34,627,364	23,961,324
売買益	43,594,421	32,189,812
売買損	△ 8,967,057	△ 8,228,488
(C) 信託報酬等	△ 1,295,991	△ 1,408,891
(D) 当期損益金(A+B+C)	35,601,363	23,364,786
(E) 前期繰越損益金	△ 170,781,786	△ 131,297,879
(F) 追加信託差損益金	△ 5,530,575	△ 5,847,981
(配当等相当額)	(11,579,164)	(11,490,135)
(売買損益相当額)	(△ 17,109,739)	(△ 17,338,116)
(G) 合計(D+E+F)	△ 140,710,998	△ 113,781,074
次期繰越損益金(G)	△ 140,710,998	△ 113,781,074
追加信託差損益金	△ 5,530,575	△ 5,847,981
(配当等相当額)	(11,579,164)	(11,490,135)
(売買損益相当額)	(△ 17,109,739)	(△ 17,338,116)
分配準備積立金	45,171,344	44,640,107
繰越損益金	△ 180,351,767	△ 152,573,200

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程(総額)」の表をご参照ください。

(注4) 投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用:562,925円(未監査)

■収益分配金の計算過程(総額)

項 目	第26期	第27期
(a) 経費控除後の配当等収益	2,190,287円	766,141円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0	0
(c) 収益調整金	11,579,164	11,490,135
(d) 分配準備積立金	42,981,057	43,873,966
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	56,750,508	56,130,242
(f) 分配金	0	0
(g) 翌期繰越分配対象額(e-f)	56,750,508	56,130,242
(h) 受益権総口数	333,628,002口	325,473,004口

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA(ニーサ)」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。